

町内各地で まちづくり懇談会 が開催



わたしが嫁に来た時の写真だよ。
今は、もう私一人だけだ。

遠い記憶のはずなのに、

ついこの前のことのような気もする。

でも驚いたね、

こんなところにも、

私の写真があるんだもの。

周りの人みんなと、

ずっと一緒に生きてきたからね。

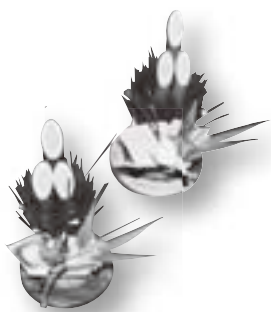
- 新年のごあいさつ
- まちの話題 [功労表彰者表彰式 / 写真で振り返る11月の出来事]
- 情報共有を深める [行政報告 / 第5次喜茂別町総合計画はじまる / 地域おこし協力隊の活動報告③]
- 町民の広場 [健康診断でいつまでも健康に⑩ /
きもべつの文芸 / 健康通信④ / 桂敦史院長のちょっと耳寄りな話②]
- お知らせ [町、道、国などからのお知らせ / ほっとインフォメーション]
- すくすく1歳です / まちのカレンダー / 戸籍の窓口 など

広報 きもべつ





喜茂別町長
菅原 章嗣



新年 明けましておめでと〜ございます。

町民の皆様には、日頃より町政に対しご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年はお陰をもちまして多様な施策に取り組むことができました。

高速情報通信網の整備により、地区における超高速インターネットの整備や難視聴地域における地上デジタル放送の配信を可能とし、更なる時代の変化にも対応できる準備を整えることができました。

また保育所の改築に伴う「笑み」の完成と町外者との交流の場としての「ホッとときもべつ」、全国・全道に紹介された「地域おこし協力隊」の活動など、近隣より「半歩先を歩む」事業が実現できました。

一方で、昨夏の猛暑による異常気象は農業者に大きな負担を生じさせ、また貿易自由化の波が心配されるなど、地球や社会の変化が農業者の皆様はもちろん、地域全体を直撃しました。

しかし皆さんの努力により、なんとか新しい年を迎えられたことは、私の立場として皆様に感謝しなければならないと思っております。

今年はさらなる本町の発展を目指し、2月からの「顔の見える電話」の本活用、次期総合計画の議論が始まり、特別養護老人ホームや企業誘致が実現するよう最大限の努力をするべき年だと考えております。また国政は未だに不安定な状況と言えそうですが、本町のような小さな町や、地域の人々が安心して暮らせるよう議会と力を合わせ目標に向かい努力をまいります。

終わりに、町民皆様のご多幸とお元気で暮らせますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。



喜茂別町議会議長
松田 薫

新年あいさつ

平成23年の新年を迎え、町民の皆様には謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は、日本各地で最高気温が35度を超える猛暑日が相次ぎ、さらにはゲリラ豪雨と呼ばれる大雨が発生し、農産物や水産物の収穫量に影響を及ぼすにとどまらず、各地で大きな被害が生じた年でありました。

当町においては、幸いにも災害の発生はなかったものの、農産物の収量減により農業経営に打撃を受けており、本年においては異常気象にも影響が少ない作物育成方法を取り入れるなどの町政施策に期待をするものであります。

一方、まちづくり交付金で展開された市街地活性化事業は殆どの事業が終わり、一時は閑散としていた国道230号沿線の市街地区に活気が戻ったことは誠に喜ばしいことであり、今後においても地域産業との連携を深めて更に発展することを祈念いたします。

本年は統一地方選挙の年であり、町民の皆様とともに本町の将来を真剣に考え、行政参加をしていく年となることを願っております。

最後に、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。より一層のご支援とご協力を賜りますようお願いし、新年のごあいさつとさせていただきます。



喜茂別町功労表彰者の表彰式が行われました

11月30日、ふれあい福祉センターで、喜茂別町功労表彰者の表彰式が行われました。今年は、自治功労として、6人の方々が受賞されました。

菅原章嗣町長や松田薫町議会議長から感謝とお祝いの言葉を受け、6人を代表して、館内康夫さんから謝辞がありました。

◆自治功労◆

館内 康夫さん

平成22年12月20日から平成22年11月30日までの19年11カ月間、喜茂別町民生委員児童委員として社会福祉・地域福祉の活動に深い理解と熱意を持ち、本町の福祉向上に多大なる貢献をされました。

【役職経歴】

平成4年12月〜平成16年11月 喜茂別町民生委員児童委員協議会副会長／平成16年12月〜平成22年11月 同会長

森 佐智子さん

昭和55年12月1日から平成22年11月30日までの30年間、喜茂別町民生委員児童委員として社会福祉・地域福祉の活動に深い理解と熱意を持ち、本町の福祉

祉向上に多大なる貢献をされました。

【役職経歴】

平成19年12月〜平成22年11月 喜茂別町民生委員児童委員協議会副会長

池田 美和子さん

昭和52年12月1日から平成22年11月30日までの33年間、喜茂別町民生委員児童委員として、社会福祉・地域福祉の活動に深い理解と熱意を持ち、本町の福祉向上に多大なる貢献をされました。

増村 勉さん

平成6年3月22日から平成22年11月30日までの16年8カ月間、喜茂別町民生委員児童委員として社会福祉・地域福祉の活動に深い理解と熱意を持ち、本町の福祉向上に多大なる貢献をされました。

熊谷 實さん

昭和53年4月1日から平成22年3月31日までの32年間、喜茂別消防団団員として地域住民の生命、身体、財産を各種災害から保護し、または軽減するために職務に精励され住民の安寧秩序の保持に貢献されました。

【役職経歴】

平成11年4月〜平成19年3月 喜茂別消防団第2分団分団長／平成19年4月〜平成22年3月 喜茂別消防団 副団長

鳥谷部 和彦さん

昭和57年1月1日から平成22年3月31日までの28年3カ月間、喜茂別消防団団員として地域住民の生命、身体、財産を各種災害から保護し、または軽減するために職務に精励され住民の安寧秩序の保持に貢献されました。

町内各地で まちづくり懇談会が開催

今年も、町内各地で「まちづくり懇談会」が開催されました。
今年のまちづくり懇談会は、11月8日から11月19日まで7か所の会場（※1）で行われましたが、昨年まで伏見地区会館で開催してきた伏見・知来別地区が、今年は市街地区と一緒に農村環境改善センターで行われるなど、変化も見られました。また御園地区からも、鈴川地区との合同開催を希望する意見が出されました。
会場でなされた町政に関する説明と、住民による質問や意見の交換など、その主なものについてお伝えします。

IP告知端末の使い方

今年のまちづくり懇談会では、各家庭への設置が始まったIP告知端末が、話題の中心となりました。会場には複数のIP告知端末が設置され、事前に用意された画面や音声を利用して、緊急放送や告知放送、そしてテレビ電話の使用体験も行われました。昨年のまちづくり懇談会では、端末の見本しか見ることができなかったのですが、今年はいよいよ事業が現実のものになった実感が会場全体に漂い、実際の利用を想定した質問や意見が交わされました。

町による主な説明の内容

- IP告知端末は、防災や災害時の情報網として活用することが最も重要な目的なので、全世帯・事業所に設置します。ご理解とご協力をお願いします。
- 災害等の緊急放送は自動的に最大音量で放送されるので、家の中だとしても聞こえます。
- 設置されたIP告知端末は、テレビ電話として無料で使用できます。
- テレビ電話で、自分が写らないようにすることが出来ます。
- 12月1日から行政情報などの試験放送を始め、全戸に設置が完了しオフトークが全て撤去される予定の来年2月1日から、本放送を開始します。

- 告知放送は、これまでのオフトークと同様1日3回の定時で流しますが、聞き逃した場合は何度でも再生して聴けます。
- その他の機能は、皆さんが端末の操作に慣れるに従い順次付け加えていく予定です。

Q & A 質疑や意見交換

IP告知端末が災害など緊急時に活用されるもの

という認識があまりないので、設置したくないという人が、かなりいる。設置事業者からの説明が悪いようなので、役場からの指導を徹底してほしい。

回答 重要なことなので、住民の理解が得られるよう、説明を徹底します。

質問 テレビ電話の電話帳を作って、配布しないのか？

回答 説明の仕方について、指導を徹底すると同時に、市街地も含め、端末の使い方については地域おこし協力隊が個別に何度でもいねいに教えるようにしていきます。

質問 端末のカメラが、町民の監視用に使われるのではないかと疑っている町民もいるが、不安のある人に対してはいねいに説明してほしい。

回答 端末のカメラが、町民の監視用に使われるのではないかと疑っている町民もいるが、不安のある人に対してはいねいに説明してほしい。

質問 体が不自由で端末の場所まですぐに行けない人や旅行中の人は、安否確認に対応できないのではないのか？

回答 テレビ電話に出られなくて反応がない場合は、役場や町民有志が安否の確認のため伺うなどします。また、そのためのネットワークづくりを進めます。

質問 「IP告知端末」という名称を、もっと親しみやすいものにできないのか？

回答 愛称の募集を検討します。

地域おこし協力隊と 集落支援員

地域おこし協力隊や集落支援員による活動の現況が説明され、会場では、主に農作業支援に関する周知の在り方などについて、意見が交わされました。

町による主な説明の内容

- 地域おこし協力隊の冬の活動は、高齢者宅の除雪作業が中心となりますが、集落の実態調査も行い、総合計画の策定に反映します。地区に住むための住宅は、まだ半数程度しか決まっていないが、引き続き探したい。
- 2年間の活動終了以降の定住を目標とする準備や試みも始まっているので、起業・就業支援についても検討したい。

Q & A 質疑や意見交換

協力隊がどのような場合に、またその場合の優先順位などがあまいので、方針も途中で変わっているようだが、それらの周知が遅く不十分なので、不公平感を感じる。また、集落支

援員が誰で、何をしているのかわからない。新しい試みなのだから、途中の方針変更があった場合は、きめ細かい情報提供がないと、不信感が生ずる。もっと積極的に周知してほしい。

回答 地域おこし協力隊は基本的に農作業支援ではないので、農業を知ってもらう研修として農作業に従事してもらうことになりました。農業支援については途中で方針が変わり、周知などが遅くなったので、今後はしっかりと対応したい。

【※1】
開催の日時と会場

- 11/8 留産地区管理棟
- 11/11 ふれあい福祉センター
- 11/15 農村環境改善センター
- 11/16 御園集落センター
- 11/17 栄地区管理棟
- 11/18 双葉克雪管理センター
- 11/19 鈴川基幹集落センター

栄地区の会場で





双葉地区の会場で

機会を設け、支援していきたいと考えています。

喜茂別保育所の民営化

保育所の民営化について、これまで保護者と話し合ってきた経緯を報告し、平成23年度には民営化に向けて具体的に進めることが説明されました。

町による主な説明の内容

Q 質問 協力隊は不法投棄のパトロールなどもしっていると聞くと、不法投棄はかなりひどいので、協力隊では対応しきれないのではないかと。

A 回答 不法投棄は犯罪行為なので、パトロールしている協力隊からの情報を得て、町の方で対応する方針です。

Q 質問 協力隊の今後の定住政策について、役場としての考えはどうか。

A 回答 協力隊導入のねらいの一つは定住であり、町内での起業や就業について様々な研修の

引継保育を半年行い、平成24年4月に、民営化に移行したい。

Q & A 質疑や意見交換

Q 質問 保育所では子どもに基礎体力を身につけさせてほしいが、民営化後は土日の保育もあるのか、また保育料はどうなるのか。

A 回答 最近の保育所では、運動したり五感を養うことを重視しています。今後は外遊びの充実などを進めていきます。また、保育料はこれまでの水準を維持したいと考えています。また、保護者からのニーズがあれば、週末保育等新たなサービスについても可能な範囲で実施できるよう検討します。

全国学力・学習状況調査の結果から

小学6年生と中学3年生を対象に行った全国学力・学習状況調査結果の概要をもとに、子どもの教育を地域全体で考えようという趣旨に基づき、本町の児童生徒の特徴と課題について報

ています。今年は、さらに上回るペースで増えています。

●地元猟友会に駆除を依頼していますが、ハンターの高齢化などにより、ハンターの後継者育成も課題になっています。

Q & A 質疑や意見交換

Q 質問 ハンターに対する報酬が少ないので、後継者が育たないのではないかと。

A 回答 この問題は国も重視しており、猟期の見直しや報酬のあり方についての検討が必要です。

Q 質問

有害鳥獣は広く移動するので、シカなどは全道規模で連携して実施しないと、効果がないのではないかと。

A 回答 確かに、全道規模で行わないと効果が出ないので、道とも様々な方法について協議していますが、全道的にハンターが不足して、駆除目標に届いていないのが実態です。

Q 質問 有害なのは動物だけではなく、農作物を大量に盗む人間もいて、大きな被害が出ている。

告がなされました。

町による主な説明の内容

●本町の小学6年生は、国語と算数の「知識」「活用」全ての面で、全道、全国平均を上回っています。中学3年生は、国語の「活用」以外の全てで、全道、全国平均を下回っています。

●本町の子どもの特徴として、小中学生とも家庭で勉強する時間が少ないことが挙げられます。

●生活面では、家庭内や地域での

コミュニケーションが良く出来ている反面、自分に自信を持ってない傾向も多く見られます。

Q & A 質疑や意見交換

Q 質問 家庭学習の課題が指摘されているが、この資料をPTAにも配布して、地区や学校だけでなく、広くみんなで話し合う場を設けてほしい。

A 回答 開かれた話し合いの場づくりに向けて、検討します。

特別養護老人ホームの建設誘致の状況

旧喜茂別中学校跡地に誘致を進めている民間経営の特別養護老人ホームの進捗状況について、今後、町と事業者による本格的な話し合いが進む見通しであることが、説明されました。

町による主な説明の内容

●本町でメイン施設の特別養護老人ホームの建設運営を札幌市の社会福祉法人に働きかけて、誘致を進めています。

●職員としての雇用効果も大きく、70〜80人の新たな雇用創出効果が期待できます。



農村環境改善センターの会場で



農村環境改善センターの会場で

A 回答 まず実態を調べて把握してから、関係機関と対策を検討します。

街路灯のLED化

環境対応とコスト削減に向けて、町内全域の街路灯を順次LEDに切り替えていくことが説明され、町内会などの電気料負担の軽減に繋がることから、歓迎の意見が出されました。

町による主な説明の内容

●町内全域の街路灯の光源を、3年程度かけて環境対応型のLEDに切り替えます。

●100ワットの電球だと、LED化することで電気料が約半分になり、しかも十数年間



鈴川地区の会場で

Q 質問
防犯灯については、地元の意見を聞いて対応してほしい。
そのようにします。

国道の除雪基準が変更

北海道開発局では、経費削減の観点から国道の除雪基準を変更することになったことから、町内における影響などについて説明がなされました。【※2】

町による主な説明の内容

- 国道の除雪費が22%削減され、これまでの降雪5cm出動が10cm出動に変更となり、排雪も1回分削減、路肩や歩道の除雪、融雪剤散布回数減となります。
- 道道も準じた扱いとなるようですが、町道は従来通りの除雪とします。

Q 質問
設置の順序は？
経費削減のメリットが各町内会に平等に及ぶよう、バランスをとって工事を進めます。各地区への周知にも配慮します。

Q 質問
防犯灯は、電球が切れてからでもいいのではない
早く切り替えた方が負担の軽減になります。

すので、要望していきます。

その他の説明や 住民要望、意見など

- 比羅夫神社の史跡指定
まちの歴史を大切にする観点から、現比羅夫神社の石段の補修と、最初の比羅夫神社跡地を史跡として保全したい。
- 緑の分権改革について
総務省の「緑の分権改革」採択事業として、目名川に流水型の小水力発電機を設置し、エネルギーの地域内循環に関する実証実験を行います。11月末の設置予定です。
- 緑肥に対する100%補助
町では、緑肥経費の100%補助を予算化しているが、ほとんど使われていない。なぜ使わないのだろうか？

E 説明
採択事業として、目名川に流水型の小水力発電機を設置し、エネルギーの地域内循環に関する実証実験を行います。11月末の設置予定です。

E 説明
町では、緑肥経費の100%補助を予算化しているが、ほとんど使われていない。なぜ使わないのだろうか？

意見 pinion
そのことを知っている農家はほとんどいない。情報が周知されていないからではないか。

Q 質問
● 移住者向け住宅の情報
住宅を探している移住希望者と会ったが、その場

合、役場で対応してくれるのか。
元の高校職員の住宅も含めて、移住向けの住宅として検討したいと考えています。

A 回答
● 河川や道路沿いの整備
双葉フラワールード跡の植栽升や鈴川地区国道276号歩道の植栽升の再整備、雪害で道路に倒れてきた沿線樹木の伐採、留産地区町道の舗装面修繕や側溝清掃、喜茂別川堤防道路の樹木の伐採、各地区の生活道路の補修や農業用水路の清掃などについて、早急に検討したいので、住民からの指摘や苦情もどんどん出してほしい。

E 説明
● 河川や道路沿いの整備
双葉フラワールード跡の植栽升や鈴川地区国道276号歩道の植栽升の再整備、雪害で道路に倒れてきた沿線樹木の伐採、留産地区町道の舗装面修繕や側溝清掃、喜茂別川堤防道路の樹木の伐採、各地区の生活道路の補修や農業用水路の清掃などについて、早急に検討したいので、住民からの指摘や苦情もどんどん出してほしい。

毎年恒例のまちづくり懇談会ですが、今年も多くの質問や意見が活発に交わされました。これらの質問や意見交換の内容をもとに、町では、予算の伴うものについては早速来年度の予算編成に反映していきます。



御園地区の会場で

【※2】
15ページ参照

写真で振り返る 11月の出来事



11/14(日) 第21回ふれあいまつり

晩秋の漬物シーズンを前に、多くの町民に重宝がられている、JAよてい女性部喜茂別支部主催のふれあいまつりが、農村環境改善センターで行われました。会場入り口前に長い行列ができる光景も、人気の野菜に大勢の人が殺到する光景も相変わらずです。なかでも、喜茂別産のジャガイモとカボチャを使った女性部特製の団子汁は大人気でした。



11/12(金)秋楽祭

今年秋のオープニングは、秋楽祭には珍しい「劇」です。おたふくかぜの学級内流行で喜茂別小学校の学芸会本番では上演できなかった2年生の「アイウエオリババ」が、念願の上演の運びとなったのです。続いて、パワーアップした鈴川小学校の和太鼓、喜茂別小学校の合唱、そして喜茂別中学校の器楽と合唱が披露されました。最後は、全員で「手のひらを太陽に」を合唱し、保護者や町民と一緒に楽しんだ一日となりました。

11/20(土) 双葉そば収穫祭

今年で3回目となる「双葉そば収穫祭」が、双葉克雪管理センターで開催されました。札幌のそば打ちグループ「白花(びゃっか)」が主催するこのイベントは、双葉地区住民にすっかり定着しています。そば打ちを学びそばを味わおうと、朝早くから集まって来た地元の人たちに混じって、今年は、10名近い外国人留学生もそば打ちに参加しました。そばを通した国際交流の輪が、地域から広がりつつあります。



11/25(木) 子どもの安全を守る講演会



喜茂別町PTA連合会と子どもの安全を守る会の共催による、子どもの安全を守る講演会が、ふれあい福祉センターで開催されました。今年は、医療法人北仁会石橋病院の白坂知信院長を講師に迎えて、『外来から見た子どもたちの今』と題するお話です。子どもたちが様々な依存症に侵され傷ついている実態について事例が紹介され、家族が子どもたちを認め支えていくことが大切であるというメッセージに、真剣に耳を傾けていました。

11/21(日)XCスキー少年団の結団式

今年は降雪が例年になく遅いため、まだ練習できる環境にはなっていませんが、喜茂別クロスカントリースキー少年団の結団式が、喜茂別小学校横のプレハブで行われました。幼児1名、小学生11名、中学生5名が保護者とともに参加し、一人ひとりが今年の自分の目標を宣言しました。

今年のクロスカントリースキー大会は、平成22年12月26日の京極町会場から始まります。



11/25 臨時議会

1 国道230号・276号の除排雪について

平成22年11月1日に小樽開発建設部より国道230号・276号の除排雪に対する予算説明が行なわれ、これまでに無い厳しい実施内容が示されました。昨年の衆議院改選により民主党政権が誕生し、コンクリートから人への方針のもと、2010年度の開発関連予算がマイナスシーリングになるなど、北海道にとつては非常に厳しい状況となつていきます。

これらを背景として、本年度の除雪費は対前年比78%となり、除雪作業の出動基準については、これまで「5cmから10cm」であったものを「10cmに近い状況」に改めるとともに、排雪については年1回程度の回数減と排雪範囲の縮小、さらに融雪剤散布は回数・数量ともに削減、この新たな除雪方針が説明されました。

本町の今年度の除排雪については、前年並みには考えています。

プラン 策定の現場から

「第5次喜茂別町総合計画」の策定がはじまった

平成23年度から24年度にかけて、「第5次喜茂別町総合計画」を策定します。現在の喜茂別町のまちづくりは、平成14年度から始まった「第4次喜茂別町総合計画」に基づいて進められていますが、平成23年度いっぱいでは計画期間が終了するため、社会・経済情勢の変化に対応して、新たに次期総合計画の策定を行うこととなったものです。

「総合計画」とは

まちの将来像やまちづくりの方向性、まちの現状と課題などについて取り組むべき対策などを明らかにすることで、町民がいつでも安心して暮らすことができるようにするための基本的な事項を定めるのが、総合計画です。そのため、総合計画は次のような構成とすることを想定しています。

1 基本構想…まちづくりの目標となる将来の姿や、それを実現するための基本的な考え方を示します。

2 基本計画…基本構想を実現するために必要な取り組みを、生活環境、産業、福祉、医療、教

育などの分野ごとに示します。

3 実施計画…基本計画で示された必要な取り組みを具体的に実施するための、個別の事業を示します。

これから行おうとしていること

総合計画の作成にあたっては、町民、事業者、関係団体、行政がそれぞれの役割を果たしながら計画策定過程に参加し、一体となつて計画を作り上げて行くことが重要であり、不可欠です。

計画の策定にあたっては、当面、次のことを中心に実施していきます。

1 まちづくり審議会…町内の関係団体などから推薦をいた

くなどした町民の皆さんで構成する約30名の「審議会」が、総合計画の作成にあたってワークショップに参加したり、計画作成の進め方や計画素案に対しての意見をいただくことを予定しています。

2 住民アンケート…町民の皆さんの意識や、まちづくりに対する意向などを伺い、新しい総合計画に反映させていくことを目的に行います。対象者は18歳以上の町民、中高校生などで、12月下旬には調査票などをお送りします。より良いまちづくりに向けて、積極的なご協力ご回答をよろしくお願いいたします。

※詳細のお問合せ先…
役場総務課 33-2211

地域おこし協力隊の活動報告 3

1 最初のお茶会

11月11日、鈴川地区で最初のお茶会が、鈴川基幹集落センターで行われました。主催したのは、地域おこし協力隊の鈴川地区担当、徳永純子さんと小川泰樹さん。二人は何日も前から準備を進めてきましたが、何人の住民が集まってくれるのか、一番心配です。

2 賑やかな交流の場に

当日、地域住民の方が、三々五々会場に集まってきました。「わあー、来てくれたんですね。」「もちろんよ。これもみんな、あなた達の人徳ね。」10人ほどの方が集まりました。「この場所にこんなに集まるなんて、あまりないかもね。」普段あまり顔を合わす機会のない人たちもいるようで、お互い挨拶を交わしています。テーブルには、用意したお茶やお菓子に混じつて、お母さんたちが持ち込んだ漬物などが、所狭しと並びました。「この揚げいもは、今朝早くに起きて作ったんだよ。」「ずいぶん可愛らしいもんだけど、ハネ品かい?」「だって、もつたないつしよ。味は同じだし。」この粕漬けの色、ちよつと濃いけど、どんな風にしたの?」早くもお母さんたちの会話は、アクセル全開で疾走します。

3 昔の遊びで、タイムスリップ

地域おこし協力隊主催の「お茶会」が、鈴川地区で開催

地域おこし協力隊が、地域住民とのコミュニケーションを深めようと、各地区で「お茶会」を始めました。

どなたが持ち込んだのか、毛糸の綾取りとお手玉遊びが始まりました。特にプログラムのないのが、お茶会の流儀。手探りで遊んでいるうちに、段々昔の遊び方を思い出します。素晴らしい技を披露してくれたお母さんには、称賛の声が上がります。

お手玉をしながら、口から自然にわらべ唄が流れました。「♪一列らんだん破裂して／日露戦争始まった／サッサと逃げるはロシアの兵／死んでも尽くすは日本の兵／5万の兵を引き連れて／6人残して皆殺し／7月8日の戦いに／ハルピンまでも攻め寄せて／クロポトキンの首を取り／東郷大将万々歳：♪「えーその唄はどういうこと? 数え唄のようだけど」でも、唄った人も知らないようです。

4 お茶会の意義に手応えが

お嫁入りした時の思い出話から、「角隠し」に話題が及ぶと、「見てみたい」と言う



協力隊のリクエストに応えて、「うちにあるはずだから、次回のお茶会にもつてきてあげるよ。」「そんなら、誰か昔の写真も持ってきたら。もつ」といろいろな話が出るよね」「じゃ、それは私が持つてくるよ」

こんな具合に、次回のお茶会の企画が、あつという間に決まりました。地域の寄りあいや井戸端会議の秘めたるエネルギーを垣間見た初回のお茶会。「地域が元気になるコツはこんなところにあるのかも」お茶会の意義に手ごたえを感じた一人でした。

※鈴川地区のお茶会は、月1、2回(基本的に木曜日)。この次は、12/24、1/13の予定。
※お茶会の様子が、手づくりの「お茶会新聞」に掲載されました。(欲しい方は、☎55-8811 山田まで)

11月16日から3日間、総合健診の個別説明会がありました。編集者(梅田)も会場に行ってみました。なるほど「目から鱗が落ちるような担当医師の説明で、結果説明会の意義を十分認識することができました。」

関連する 他の項目も大事

私の場合、肝機能Y-GTPに異常値がありました。この値130が如何ほどのものなのか、説明会に参加するテーマでした。

「私たちは、少し厳し目にコメントを書いています。黄色信号が点滅した項目に關心を持って欲しいからです。Y-GTPの130は、深刻に気にする数値ではありません。この項目だけで判断せずに、合わせて、関連する項目「AST」「ALT」も見ることがあります。この2つは肝機能そのものに問題があるかどうかを示す項目ですが、今回は正常の範囲ですから、結局肝臓そのものに問題がある



お酒は程ほどに...

第10回 健康診断で いつまでも健康に

のではなく、肝臓の機能が正常に働かなくなる外部要因があつて、それはこの場合、お酒の飲み方に問題があるということを示しているのです。お酒の量が少なくても、毎日はいけません。まずは、1週間に1日の休肝日を設けてください。1年後の総合健診でまたY-GTPを見てみましょうか。」なるほど「結果説明」のデータで、そんな風に見るものなんです。私たちは、項目一つだけの数値で一喜一憂してしまいがちですが、それでは原因も対策も正しく発見できないようです。その事を知るためにも、説明会にはぜひ参加したほうが良さそうです。

「発想の転換」で 休肝日を実践

「休肝日は？」ですか？ 次のような「発想の転換」を試みたら、すんなり出来ました。

その1…休肝日は、次の日のお酒の楽しみを倍増してくれます。その2…休肝日を実践できた自分がほんの少し誇らしく思え、次につながります。

vol.34 ふれあいセンター 健康通信

年に1回、健康チェックを！

昨年、健診を受けましたか？

どこで健診を、
受けられるの？

10月の住民健診の結果から
昨年10月7日・8日・9日の住民健診では、300名が受けられました。そのうち、一般の方が199名で、会社の健診の方が101名でした。普段から病院に通っている方では、高血圧で治療を受けている方が一番多く、治療を受けていない方は、LDL(悪玉)コレステロールの値が高い方が一番多くいました。

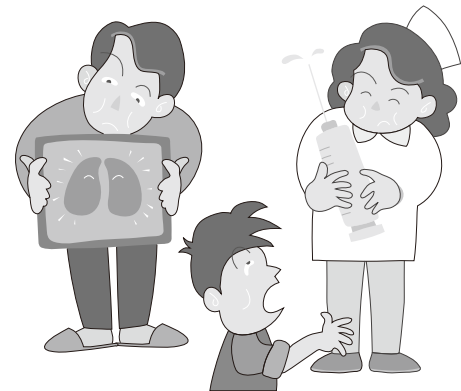
- ・30〜75歳の国民健康保険加入者の方…10月の住民健診または喜茂別厚生クリニックで常時パスデー健診を受けることができます。
- ・75歳以上の方…10月に住民健診があります。
- ・農協組合員の方…俱知安厚生病院の人間ドックを受けることができます。
- ・他の保険の方…加入している医療保険にご確認ください。

がん検診は、 どんな種類があるの？

ださい。病院を選べるところが多いようです。10月の住民健診でも、手続きをとり受けることができます。

血液検査などの循環器健診(特定健診)の他に、一緒にがん検診も受けることをおすすめしています。

【胃がん検診】
バリウムを飲んで、レントゲンで撮影する検診です。



【肺がん検診】

肺のレントゲンによる検診です。

【前立腺がん検診】…男性

血液検査による検診で簡単にでき、PSA値を測定します。50歳以上の方は特におすすめの検診です。

【乳がん検診】…女性

マンモグラフィによるX線撮影と先生の診察による検診です。

【子宮がん検診】…女性

細胞を取って行う検診です。エコーの検査もあります。

乳がん・子宮がん検診は、札幌がん検診センターと俱知安厚生病院に個人で行く検診を、今年度もまだ受け付けています。2年に1回の検診です。

きもべつの文芸

※スラン俳句会※

驚いて熊の足跡手で計る
シクラメン続くいのちの蕾つけ
親仔熊撃たれた姿いと哀れ
知床の錦脱ぎすて熊眠る
鉛筆を削る匂ひや夜長かな
小農具むかし馬小屋秋仕舞
シクラメン乙女の恋のため息か
古里は熊のオアシス創りけり
北国の生徒育てしシクラメン
白熊に仔の生るとや見に行かな
熊撃たる二頭の子らよ逃げのびよ
シクラメン抱きつ蕾をかぞへみる

※喜茂別短歌会※

北の風小雪の舞ひて窓を打つ
暖炉に添ひて焼芋薫る
舗装路の落葉が風に翻弄し
さながら幼かけっこすること
暖炉には身欠きニシンの煮物あり
部屋一面に香り漂ふ
厚き辞典拡大鏡をそばにおき
歌作りし母今われ使ふ
用水路風に飛ばされ留まりし
発泡の箱浅瀬に拾ふ
日の丸の旗には何の罪なきに
国旗をかける人の少なき
丁半は手加減しだい浮き世旅
明日に賭ける勝負師われは

向三郎	鈴木章実代	小出盛子	吉見啓一	佐藤紅葉	千葉繁男	佐藤翠虹	三間登志	福井富子	高谷羽瑠子	井上双葉	辻口秋草子
三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎	三郎

保健師からのメッセージ

できることから始める
健康づくり

「体の調子が、悪いところがないから…」
「自分は、大丈夫だろう…」
と思いがちですが、年1回健診を受ける習慣が大切です!!



(左から)
菊田有美保健師
中沢友美保健師
今橋文代保健師

厚生クリニック
桂院長の

ちょっと 耳寄りな話

第21話

痛風は`帝王の病`? ②

かつては糖尿病などと並んで、痛風も贅沢病と言われた時代がありました。痛風の原因である「尿酸」が、



エビ、カニなどの魚介類や肉類、ビールなどの過剰摂取により、体内に残りやすいからでしょう。ビールに限らずアルコールの過剰摂取は尿酸の排泄を妨げますが、焼酎やワインは、ビールと比べてはるかに影響が少ないお酒です。でも、だからと言って、焼酎は多く飲んでも大丈夫、というものではありません。過剰摂取が肝臓に悪いのは、どの酒も同じですからね。1日に飲んでもいい適量は、ビール500ml、日本酒1合、ウイスキーはダブル1杯くらいです。反対に、野菜や海藻類、特にゆでた野菜類は、体内に尿酸をあまり残しません。水をたくさん(2ℓ)飲むのも、血液中の尿酸の濃度を薄め、尿として体外に排泄しやすくします。

要するにバランスの良い食事が肝要という点で、他の生活習慣病と同じですね。

健康づくり係より
お知らせ

知っ得! わくわく健康づくり教室 『栄養バランス塾』2回目

■日時: 1/28(金) 10:30~

■場所: 農村環境改善センター

みんなで調理実習をします。
体に良い食事について、
一緒に考えましょう♪

昨年好評につき、引き続き開催します。3回シリーズですが、1回のみの参加も可能です。
3回目: 2月16日(水)

【お問合せ先】
ふれあい福祉センター健康づくり係 ☎31-2940

町からのお知らせ

年末年始のゴミの収集日

■年内の収集

12月31日(金)資源ごみが最終です。

■休み

1月1日(土)～1月3日(月)

■年始の収集始

1月4日(火)から、燃やせるごみが最初です

※お問合せ先

役場住民課住民係
電話 33・2211

水道の凍結にご注意

これからの季節は、冷え込みがますます厳しくなり、水道管の凍結事故が増えるおそれがあります。水道の水抜きをしてお休み下さい。

凍結した場合は、次の業者にご連絡願います。

●(株)北海建業

電話 33・2139

●梅沢設備工事(株)

電話 33・2278

●(有)高橋熱工業

電話 31・2084

※お問合せ先

役場建設課上下水道係
電話 33・2211

IP告知端末の使用する方法説明会を開催します

平成23年2月から本放送が始まる、IP告知端末の使用方法の説明会を、左記のとおり実施いたします。

どの会場にお越しいただいても構いませんので、ご都合の良い会場、時間にお越しください。

■開催場所と開催時間帯

- 1月11日(火) 9時30分～11時30分 留産地区管理棟
- 1月12日(水) 9時30分～11時30分 御園集落センター
- 1月12日(水) 13時30分～15時30分 栄地区管理棟
- 1月13日(木) 13時30分～15時30分 ふれあい福祉センター
- 1月13日(木) 18時00分～20時00分 農村環境改善センター
- 1月14日(金) 9時30分～11時30分 双葉克雪管理センター
- 1月14日(金) 13時30分～15時30分 鈴川基幹集落センター

※お問合せ先：総務課企画係

電話 33・2211

『消したかな あなたを守る 合言葉』―年末年始の火災予防―

年末年始は、休日が多く外出などで家庭が留守となったり、事業所が無人となりがちです。火気の取扱いには十分注意しましょう。

年末年始の救急当番歯科医院

12月29日(水)	菊地歯科医院京極診療所 京極町423 電話 42-3130
12月30日(木)	やまだ歯科医院 磯谷郡蘭越町蘭越町171番地4 電話 57-5888
12月31日(金)	町立蘭越歯科診療所 磯谷郡蘭越町蘭越253 電話 57-5181
1月1日(土)	村山歯科真狩診療所 真狩村字真狩35 電話 48-2525
1月2日(日)	伊藤歯科医院 俱知安町北1条西2丁目 電話 22-1595
1月3日(月)	中川歯科医院 俱知安町南1条東3丁目3 電話 23-2200

※診療時間：AM 9:00～12:00 ※市外局番 0136

納め忘れはありませんか

今一度お確かめください
・固定資産税・軽自動車税・町道民税・介護保険料・国民健康保険税・住宅料・水道料金・下水道使用料・保育料

■年末年始火災予防警戒PR

平成22年12月28日(火)～
平成23年1月5日(水)

■消防出初式

1月6日(木) 午後1時50分から

場所：役場庁舎前

※お問合せ先：消防署喜茂別支署

電話 33・2141

きもべつ 119

火災	11月	累計	前年同期
建物火災	0件	1件	1件
車両火災	0件	0件	3件
その他	0件	1件	1件
合計	0件	2件	5件

救急	11月	累計	前年同期
急病	11件	120件	138件
一般負傷	1件	67件	77件
交通事故	2件	24件	27件
その他	3件	23件	17件
合計	17件	234件	259件

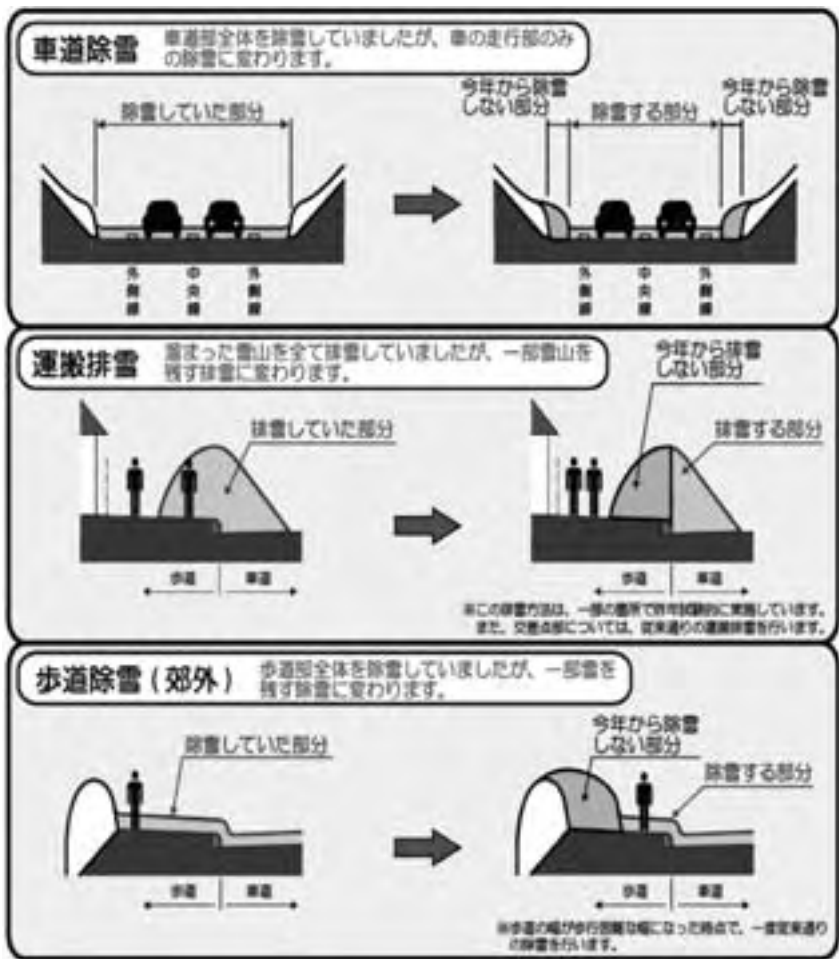
道や国などからのお知らせ

国道の除雪方法が変わります

小樽開発建設部俱知安道路事務所では、今冬期から国道除雪を下記略図のように工夫しながら除雪費の縮減に取り組むこととなりました。

車道除雪、運搬排雪、歩道除雪のそれぞれの場合、下図のとおりです。

※お問合せ先：小樽開発建設部俱知安道路事務所 電話 22・0133



1月10日は「110番の日」

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話番号です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問しますので、慌てず落ち着いて正しく答えてください。

車を運転しながら携帯電話で110番通報するのは危険です。車を安全な場所に停止して通報してください。

●急を要しない相談や問い合わせなどは、警察相談電話「#9110」をご利用ください。

●また、耳や言葉の不自由な方が緊急通報するために、携帯電話のEメール機能を利用した「聴覚障害者等メール110番」の通報システムがありますので、詳しくは北海道警察のホームページ等をご覧ください。

皆さまの110番の正しい利用をお願いします。

年末年始の公共施設開館等予定（平成22年12月27日～平成23年1月7日）

施設名	12/27(月)	12/28(火)	12/29(水)	12/30(木)	12/31(金)	1/1(土)	1/2(日)	1/3(月)	1/4(火)	1/5(水)	1/6(木)	1/7(金)
役場	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
ふれあい福祉センター	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
農村環境改善センター	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
きもべつ笑みーな	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
喜茂別厚生クリニック	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
喜茂別歯科	○	○	午前○ 午後×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
ふじ歯科クリニック	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
ごみ収集	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

※役場閉庁日は、9:00～17:00まで管理人がいます

すくすく HAPPY BIRTHDAY 1月生まれ 1歳です

小泉 樹生くん (大町2)



お父さん 直樹さん お母さん 京子さん
「よく遊び、よく食べ、
元気にすくすく育ってね!」

平成22年
1月5日
生まれ

村上 ひかるちゃん (緑町)



お父さん 陽生さん お母さん 康子さん
「すくすく元気な女の子になってね」

平成22年
1月9日
生まれ

酒井 文嘉くん (旭町)



お父さん 清明さん お母さん 恵美子さん
「にいに仲良く
スクスクと元気に育ってネ」

平成22年
1月22日
生まれ

【戸籍の窓口】

お悔やみ申し上げます

11月25日 牧 敏子さま(81歳) …… 上尻別

■編集後記

まちづくり懇談会では、身近な生活環境の改善に向けた意見が相次ぎました。長い時間を生き継いできた想い出が、明日への期待を紡ぎ出しているように感じます。地域おこし協力隊の「お茶会」でも、おしゃべりの中で様々なドラマが垣間見られました。表紙の鈴木光子さんは、地区の方が持ち込んだ古い写真の中に自分の結婚式の時の写真を見つけて、びっくり。暫くの間、その写真を見入っておられました。(梅)

まちのカレンダー

12/19	日	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
20	月	☎心配ごと相談9:00~/ ☎みんなの介護予防教室10:00~
21	火	☎運転免許法定更新時講習(一般13:00~ 違反 14:15~)
22	水	☎しりべし弁護士相談センター(事前予約)/ ☎老人クラブ室内パークゴルフ9:00~
23	木	[天皇誕生日] 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
24	金	☎☎☎終業式
25	土	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141・蘭越診療所 ☎57-5424
26	日	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141・蘭越診療所 ☎57-5424
27	月	☎心配ごと相談9:00~
28	火	
29	水	
30	木	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
31	金	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
1/ 1	土	[元日] 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
2	日	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
3	月	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
4	火	
5	水	☎しりべし弁護士相談センター(事前予約)
6	木	
7	金	☎スズラン俳句会例会13:00~
8	土	☎老人クラブ連合会新年会11:00~/ 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
9	日	☎成人式13:30~/ 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
10	月	[成人の日] 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
11	火	☎おしゃべりクリニック9:30~/ ☎予防接種10:00~/ ☎1才6ヶ月・3才児健診12:45~ ☎運転免許法定更新時講習(一般10:30~ 違反13:00~ 優良15:15~)
12	水	☎しりべし弁護士相談センター(事前予約) ☎森脇運動指導士「特別講習」13:00~/ ☎これから母親わくわくサークル14:00~
13	木	
14	金	
15	土	☎老人クラブ健康麻雀9:30~/ 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
16	日	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
17	月	☎心配ごと相談9:00~/ ☎始業式/ ☎みんなの介護予防教室10:00~
18	火	☎運転免許法定更新時講習(違反10:00~ 初回13:15~ 優良15:30~)
19	水	☎しりべし弁護士相談センター(事前予約)/ ☎☎☎始業式
20	木	
21	金	☎しらかば会10:30~
22	土	☎老人クラブ健康麻雀12:30~/ 救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
23	日	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141
24	月	☎心配ごと相談9:00~/ ☎おしゃべりクリニック9:30~/ ☎みんなの介護予防教室10:00~
25	火	☎運転免許法定更新時講習(優良11:00~ 違反13:00~ 一般15:15~)
26	水	☎しりべし弁護士相談センター(事前予約)/ ☎老人クラブ室内パークゴルフ9:00~ ☎もぐもぐごっこ教室10:30~/ ☎これから母親わくわくサークル14:00~
27	木	
28	金	☎栄養バランス塾10:30~
29	土	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141・蘭越診療所 ☎57-5424
30	日	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141・蘭越診療所 ☎57-5424
31	月	☎心配ごと相談9:00~/ ☎みんなの介護予防教室10:00~
2/ 1	火	☎予防接種10:00~/ ☎乳児健診12:45~
2	水	☎しりべし弁護士相談センター(事前予約)/ ☎老人クラブ室内パークゴルフ9:00~
3	木	☎子どもの健康教室10:30~
4	金	
5	土	救急当番病院▶俱知安厚生病院 ☎22-1141

救急当番病院
喜茂別中学校
農村環境改善センター
喜茂別小学校
鈴川小学校
鈴川集落センター
喜茂別保育園
厚生クリニック
俱知安町文化センター
ふれあい福祉センター
岩内町高台84-3
双葉児童管理センター
図書館
笑みく

町民まちづくり編集工房から

広報きもべつ「編集会議」にご参加ください!!

毎月「編集会議」を開催していますが、これは、町民ならどなたでも参加できる場です。もちろん意見を述べることも自由です。日時等はオフトークとホームページ、新聞等でご案内いたしますので、是非ご参加ください。

人口と世帯
(11月末日現在)

()は前月比

人口

男 1,228人 (- 5)

女 1,233人 (- 3)

合計2,461人 (- 8)

世帯数

1,245戸 (- 6)